



発表項目 (行事名)	令和4年度「少年の主張」胆振地区大会の審査結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機とすることを目的に、例年『少年の主張』胆振地区大会を開催しているところですが、今年度は次のとおり受賞者を決定しましたのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 審査形式 例年は参加者が一堂に会する大会において審査を実施しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、観客を入れることなく予め録画されたビデオを上映し、審査しました。</p> <p>2 最優秀賞 (1) 「力の源」 むかわ町立鷓川中学校 3学年 田畑 妃穂 (2) 伝達式 ・日時 令和4年(2022年)7月22日(金)16時 ・場所 むかわ町産業会館(むかわ町役場本庁舎隣接)3階青年研修室</p> <p>3 優秀賞(2名) ・「親のありがたみを感じて」 洞爺湖町立洞爺中学校 3学年 村上 陽菜乃 ・「言葉遣い一つで」 安平町立追分中学校 3学年 萩原 大晴(「萩」は草冠が離れている) ※表彰状については、各教育委員会または学校等から伝達されます。</p> <p>4 参加者 別紙のとおり</p> <p>5 開催要領 別紙のとおり</p> <p>6 その他 最優秀者は少年の主張全道大会(ビデオ審査)への出場者として推薦します。全道大会の入賞者は、9月2日(金)に札幌市で開催される「北海道青少年育成大会」にて主張を発表する予定ですが、新型コロナウイルス感染症等の状況に応じて実施方法を変更する場合があります。</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	各受賞者に取材される場合には、事前に町教育委員会へお申し込みください。最優秀賞の伝達式において取材される場合には、事前にむかわ町教育委員会(生涯学習課社会教育グループ)までお申し込みください。 電話0145-42-2487		
他のクラブとの関係	同時配付		
担当(連絡先)	胆振総合振興局保健環境部環境生活課 (担当:環境生活課長 那賀島 裕子) TEL 0143-24-9508(ダイヤルイン) (内線2950)		

## 令和4年度「少年の主張」胆振地区大会 発表者一覧表

発表 順番	市町名	氏名	学校名・学年	演題	審査結果
1	室蘭市	はいばら まな 灰原 愛菜	室蘭市立 <sup>おうらん</sup> 椴蘭中学校 3年	自分らしく	
2	厚真町	おりさか ゆうみ 折坂 結望	厚真町立 <sup>こうなん</sup> 厚南中学校 3年	初めて自分の身に置いて 考えたこと	
3	壮瞥町	こんどう ゆり 近藤 由梨	壮瞥町立壮瞥中学校 3年	人と比べる	
4	苫小牧市	にへい はるき 二瓶 晴嬉	苫小牧市立 <sup>りょくりょう</sup> 緑陵中学校 3年	変わりゆく世界と 十五歳の私	
5	安平町	はぎわら たいせい 萩原 大晴※	安平町立 <sup>おいわけ</sup> 追分中学校 3年	言葉遣い一つで	優秀賞
6	登別市	ながた りお 永田 莉央	登別市立 <sup>せいりょう</sup> 西陵中学校 3年	子どもが子どもらしく 過ごすために	
7	むかわ町	たばた ひまり 田畑 妃穂	むかわ町立 <sup>むかわ</sup> 鷺川中学校 3年	力の源	最優秀賞
8	洞爺湖町	むらかみ ひなの 村上 陽菜乃	洞爺湖町立洞爺中学校 3年	親のありがたみを感じて	優秀賞
9	伊達市	おかもと じゅり 岡本 珠莉	伊達市立 <sup>こうりょう</sup> 光陵中学校 3年	自分で決めるとは	
10	白老町	まえだ そう 前田 想	白老町立白老中学校 3年	「新しい道」を求めて	
11	豊浦町	やまさき たいへい 山崎 泰平	豊浦町立豊浦中学校 3年	戦争から考える 情報の真偽	

※安平町 萩原 大晴…「萩」の字は旧字（草冠が離れている）

# 令和4年度「少年の主張」胆振地区大会実施要領

## 1 目的

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会において、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であることから、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的とする。

## 2 主催

胆振総合振興局

## 3 対象

胆振総合振興局管内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの。

※国籍は問わないが、日本語で発表できること。

なお、作品は未発表、自作のものに限る。

## 4 名称

令和4年度「少年の主張」胆振地区大会

## 5 実施要領

胆振総合振興局管内の中学生を対象に意見主張の場を設定する。

### (1)実施方法

ビデオ審査により実施する。

### (2)募集

- 教育局の協力を得て、管内市町教育委員会等を通じて、各中学校に対し、周知を図る。
- 各市町単位、各学校単位で実施している主張大会、弁論大会等と連携した募集の他、自由公募などにより募集する。
- 広報媒体を利用した募集に努める。

### (3) 発表内容

次のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由でユニークな、飾り気のない言葉でまとめたもの。

- 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
- 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

※商業的な固有名詞の使用は極力避けることとする。

※パフォーマンスや小道具の使用を取り入れてもよい。

#### (4) 発表時間

5分程度（400字詰原稿用紙4枚程度）

※全国大会の規定が、学校名、氏名、タイトル等の部分は除く「作文本文の出だし」から「作文本文の終わり」までで4分30秒～5分30秒となっているため、この範囲内に収めてください。

#### (5) ビデオの録画

- 各学校等において、審査に使用するためのビデオを次の撮影条件等に留意して撮影・録画し、DVD-R等を利用して胆振総合振興局へ提出する。

（撮影条件）

- 学校の体育館や広めの教室・会議室など、熱意や迫力のある発表を行うことができ、無背景で撮影できる場所。室内で撮影し、逆光や影がないよう注意する。

（画面配置）

- 主張発表者が画面の中央に配置され、胸部から頭部まで主張発表者の顔や表情が鮮明に認識できる状態で映っており、正面から撮影されていること。画面比率（アスペクト比）は横長であること（16:9の比率を推奨）。

（ファイル形式）

- MP4

（留意事項）

- 主張発表者は、脱帽の上、発表すること。
- 主張発表が開始から終了まで途切れることなく収録されていること。
- 主張発表がはっきり聞き取れること。
- テロップや音声の挿入、複数動画の合成などの加工がされていないこと。
- 雑音が極力入っていないこと。
- 感染防止対策（距離の確保や消毒等）を行った上で撮影を行うこと。
- 提出前に、各学校においてDVD-R等のウイルスチェックを実施すること。

#### (6) 審査

- 関係機関等に、選考に係る審査員の推薦を依頼する。
- 審査により、順位付けし、最優秀者1名及び優秀者2名を決定する。

#### (7) 審査基準

##### ア 論旨

- 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。（中学生らしさ）
- 新しい情報や視点があるか。
- 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

##### イ 論調

- ・ 主張の内容が共感と感銘を与えているか。
- ・ 説得力ある話し方であったか。
- ・ 話し振りに熱意と迫力があるか。

(8) 実施月日（審査月日）

令和4年（2022年）7月14日（木）

(9) 表彰

最優秀者1名及び優秀者等に対して賞状等を授与する。

(10) 推薦

最優秀者を全道大会参加者として、北海道環境生活部に推薦するとともに、最優秀者のビデオを提出する。

6 その他

- ・ 主張発表者の原稿は400字詰原稿用紙（A4）縦書きで、本人自筆による原本（障害等による場合はワープロ可）とする。

※異なるサイズの場合、A4サイズに書き直した原稿が必要となりますので、ご注意ください。

- ・ 応募された作品は、原則返却しないこととし、北海道に帰属するものとする。
- ・ 原稿の書き出しについては次のとおりとする。

4 行 目	3 行 目	2 行 目	1 行 目
作 文		北 海 道	タ イ ト ル
	氏	学 校	
	名	学 年	